

# 読書のまち・かわさき通信NO58



読書のまちかわさき

読書のまち・かわさき事業推進委員会 会長  
川崎市教育委員会 学校教育部 指導課長

2012. 10. 26発行

10月28日(日)～11月10日(土)は、  
「かわさき読書週間」です

**かわさき読書週間**  
10/28(日)～11/10(土) 各区図書館で様々なイベントを開催!

撮影協力：南百合丘小学校

**第10回 かわさき読書の日のつどい**  
11月4日(日) 13:30～16:00 (中原市民館多目的ホール)  
\*参加自由、入場無料です。

○読書活動表彰式  
○講演会 絵本作家 **浜田 桂子** 先生  
(「あやちゃんのうまれたひ」「へいわってどんなこと?」の作者)

問合せ先：川崎市教育委員会 指導課 200-3243  
生涯学習推進課 200-3303

毎年、秋の深まるこの時期に設定されている「かわさき読書週間」ですが、今年は10月28日(日)～11月10日(土)の2週間となります。期間中は、市内の図書館や市民館等で読書活動に関わる多彩な催しものが開催されます。ぜひ、お近くの会場にお出かけいただき、読書の楽しさ、すばらしさを体感してほしいと思います。

なお、具体的な催し物の内容、開催日時、場所等の詳細につきましては、図書館ホームページ、かわさき図書館だより等でご確認ください。

平成24年度「かわさき読書週間」ポスターです。

## 「第10回かわさき読書の日のつどい」開催

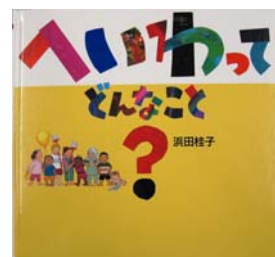
11月4日(日) 13:30～16:00

講演「命のまぶしさを伝える～私の絵本作り～」

絵本作家 **浜田 桂子** 先生

会場：中原市民館 (JR・東急線 武蔵小杉駅下車 徒歩5分)

毎年、かわさき読書週間期間中の11月の第1日曜日に開催されている「かわさき読書の日のつどい」ですが、今年は11月4日(日)に中原市民館多目的ホールを会場に開催されます。当日は、今年度の読書感想文の課題図書「へいわってどんなこと?」の作者でもある絵本作家の浜田桂子先生の講演も予定されています。多くの方のご来場を心よりお待ちしております。なお、入場は無料です。



# 第1回 全市ボランティア研修会報告

平成24年9月11日（火）於 中原市民館 多目的ホール

会の当日は、まだ残暑の厳しい日でしたが、川崎市内の図書ボランティアのみなさんおよそ150名の参加がありました。今年度最初の研修は、長年「かがくのとも」「たくさんのおふしぎ」等の科学絵本の編集に携わってきた元福音館書店代表取締役社長の時田史郎先生の講演会でした。幼少期から科学を学ぶことの大切さ、すばらしさを先生自身の貴重な体験を織り交ぜながら、わかりやすく、楽しくお話してくださいました。なお、お話していただいた主な内容は次の通りです。（紙面の関係で講演の一部です。）

- 子どもたちは、何かを見て、何か考えてやっていることがたくさんある。  
それは、科学しているということ。
- 小学校低学年で身につけてほしい力
  - ①何でも見たいと思える子→興味をもって見る。科学の第1歩
  - ②自分の頭を使って考える習慣をつける。
  - ③手足を使ってなんでもやってみる習慣をつける。
- 科学絵本は、いつも知識を与えるものと考えてはいけな。心の動き、楽しみが与えられるようなものがよい科学絵本である。等



**サッカーも楽しいけど、読書も楽しいですよ！！**

**「ブックランド TODOROKI」が開催されました**

平成24年10月20日（土）於 等々力陸上競技場



さわやかな秋晴れのもと、等々力陸上競技場前のフロントアウンを会場に、毎年恒例の「ブックランド TODOROKI」が開催されました。会場では、人形劇団「ひとみ座」のご協力により、フロン太さんとワルン太さんのペーパーアート作りが開かれたり、紙芝居を見ながら、図書館の上手な利用の仕方を勉強したり、川崎市内の各図書館のリユース本の無料提供のコーナーがあったりと、様々な催しがありました。また、競技場では、「読書のまちかわさき」のPR用のチラシの配布も行いました。サッカー観戦に行く前の大勢のサポーターが来場してください、大盛況のうちにイベントを終了することができました。